



「初心忘るべからず」

校長 竹之下浩徳

多くの人が一度は聞いたことがある「初心忘るべからず」は、室町時代に能楽を大成させた世阿弥の言葉とされており、一般的には、「何事も、始めた頃の謙虚で真剣な気持ちを忘れず取り組んでいかなければならない。」という意味で使われています。

実際、世阿弥はどのように言っているのか、

「この句、三箇条の口伝あり。

是非初心不可忘（ぜひの初心忘るべからず）。

時々初心不可忘（じじの初心忘るべからず）。

老後初心不可忘（ろうごの初心忘るべからず）。」

『花鏡』より

世阿弥がいう「初心」とは「初心者」の初心のことです。つまり、「何かを始めたときの下手だった記憶、その時に味わったくやしい気持ち、そして今に至るまでのたくさんの努力を忘れてはいけません。」という意味なのです。さらに世阿弥は、過去の未熟さだけでなく、今の自分も未熟な状態であると自覚しなさいとも言っており、「時事の初心」「老後の初心」と続いているのです。

新年度を迎え、生徒一人一人が「初心」を忘れず、学習や部活動等にさらなる努力を重ねてほしいと願っています。もちろん、清水中の職員も「初心」を忘れず精進してまいります。

【今年度の学校教育目標】

心豊かで創造性に富み 自ら学び続け
実践力のある たくましい生徒の育成

【キャッチフレーズ】

あいさつと笑顔の輝く清水中学校



令和3年度 入学式の様子



よろしくお願ひします ～転入職員紹介～

職名	氏名	教科	前任校等
教頭	阿部 康夫	保体	阿久根市立三笠中学校
教諭	古市 ひとみ	国語	霧島市立国分中学校
教諭	中屋 あおい	社会	鹿児島市立東谷山中学校
教諭	中尾 孝	理科	鹿児島市立桜島中学校
教諭	竹下 麻美	英語	西之表市立種子島中学校
講師	福永 らら	保体	新規採用
学校主事	木佐貫 和昭		鹿児島市立長田中学校
特別支援 教育支援員	埜上 麻理子		鹿児島市立西紫原中学校

日	曜	5月 月行事予定表 『健康強調月間』	SC 来校日
6	木	3年実力テスト	
7	金	3年実力テスト/生徒総会/検尿2次	
8	土	維新写生大会	
10	月	職員研修	中島(AM)
11	火	家庭教育学級開講式/耳鼻科検診(3年)	
12	水	小学校との連絡会	市川(AM)
14	金	耳鼻科検診(1年)/修学旅行事前指導(2年)	
17	月	修学旅行(2年)/宿泊学習事前指導(1年)	中島(AM)
18	火	宿泊学習(1年)/修学旅行(2年)/郷土学習(3年)	
19	水	宿泊学習(1年)/修学旅行(2年)/郷土学習(3年)	
20	木	休養措置日(1・2年)	
24	月	心臓検診(1年)/教育実習開始~6/12 ※いじめ防止啓発強調月間~6/25 ※教育相談旬間・読書旬間~6/18	中島(AM)
25	火	全校朝会(総体推戴式)/第1回健康相談 PTA 理事会	
26	水	生徒会の日	
27	木	全国学力学習状況調査(3年国語・数学)	
28	金	読み聞かせ活動/眼科検診/PTA 研修視察 第一回英語検定	
31	月	班活動オリエンテーション	中島(AM)

スクールカウンセラーについて

今年度も定期的にスクールカウンセラーの先生2名(下記参照)に来校していただきます。生徒だけでなく保護者の方の相談もOKです。来校日は月行事の右側に記入しております。希望される方は、教頭までご連絡ください。

○中島由美子先生(継続) ○市川久美子先生(新規)